



# 朗読で綴る 函館の文学

VOL.19

ノンフィクション作家 森本貞子氏追悼朗読会  
「女の海溝 トネ・ミルンの青春」より

海港都市箱館の寺の娘として生まれた堀川トネが幕末から明治維新にかけて、日本の歴史の激しい流れの中で見たものは…。イギリス軍の船の上から見た箱館は大砲の炸裂音の交差する中、炎につつまれていた。当時の激動の箱館の様子を朗読にのせてお聞き頂きます。



日時： **3** / **1** (土) 午後2時～  
午後3時30分 (終了予定)

朗読： 朗読研究「雪の会」(函館朗読奉仕会)

会場： 函館市文学館1階ラウンジ

参加料： 500円 (ざいだん友の会会員400円)

定員： 30名 (要事前申込み)

申し込み・問い合わせ 函館市文学館

☎ (0138) 22-9014